

支援先

株式会社マリアヴェルト、AERACURA、折笠陶房

コワーキングスペース相談からの事業化・マッチング等支援事例

【コワーキングスペースについて】



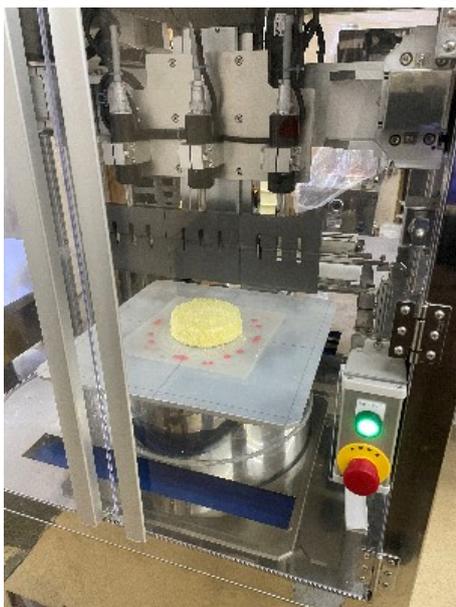
図1 セミナー風景

当センターのコワーキングスペースでは、一般的なコワーキングスペース同様に作業場として利用いただけることは勿論ですが、ビジネスプラン作成等の相談、技術系職員による技術相談、有料ではありますが3Dプリンタ・切削加工機などによる試作や大判プリンタによるポスター印刷等が可能という特徴があります。また、新ビジネス創出のヒントになるような各種セミナー(図1)やコワーキングスペース利用者同士の交流イベント等を開催しております。

＜コワーキングスペースの利用について＞

- ・利用時間：平日の9時～17時
 - ・利用料：無料（一部機器の利用は有料となります）
- ここでは、コワーキングスペースでの相談から事業化やマッチングに至った事例をご紹介します。

【事業化・マッチング等事例】

図2 3枚刃超音波マルチカッター
(多賀電機(株)製 TG-480T)

(1) 自動化装置導入事例

～菓子製造小売業における生産性向上～

株式会社マリアヴェルトは、常時ケーキやプリン等の生菓子を約20品目、クッキーやマドレーヌ等の焼き菓子を約30品目販売する他、記念日ケーキ等のホールケーキの販売を行うケーキ店を営んでいます。しかし、人手不足の状況であり、従業員の離職率改善のために、新商品開発の自由度を高めることで、従業員のモチベーションアップを図ろうと考え、「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（以下、「もの補助」という）」に申請したいと相談がありました。

当センターでは、新ビジネス支援グループの職員を担当とし、経営者や従業員2名と対話することで、経営の総点検を行い、超音波カッター(図2)など3種類の自動化装置を導入することで人的リソースを産み出すとともに商品開発の自由度を高め、産み出した人的リソースで新商品開発・製造とSNSによる情報発信を行い、客単価向上と来客者増を目指すことを提案し、事業計画の作成を支援しました。

この計画書は、もの補助に申請・採択され、R4年10月までに全ての自動化装置が導入され、菓子作りに活用されています。これにより、常時販売する生菓子の品目を5品程度増やすことができ(図3)、売上に貢献しています。



図3 【新商品】かぼちゃのモンブラン

(2) マッチング事例

～銅版画の複製原画を商品化～

AERACURA(アエラキュラ)は、2019年に起業した版画家 蒲原康子氏のアトリエ兼事務所です。銅板表面を薬品で腐食させるエッチングという技法を中心にして、抽象的で淡い世界観の作品をこれまでに数十点発表しています。銅版画は一点を仕上げるために要する時間が数カ月～1年もかかるため、ひとつの作品から得られる売上をいかに高められるかが課題となっていました。そこで、品質の良い複製原画を印刷・販売するための相談がありました。



図4 国際アートフェア「ワールド・アート・ドバイ」での出展風景



図5 折笠陶房が作成した骨壺



図6 Markforged社「Mark Two」



図7 ローランド ディー・ジー。(株)「MDX-50」

当センターでは、工芸技術を専門とする職員を担当とし、高解像度スキャニングが可能な印刷業者の選定や、印刷業者との打合せ・画質の確認への立会い支援などを行いました。

複製原画は既に複数のお客様からも注文があり、また、国際アートフェアへ出展するなど(図4)、順調な滑り出しとなっています。

(3) マッチング事例

～映画用小物のデザイン提案・制作先紹介～

映画やドラマの装飾・セット作りを専門とする株式会社京映アーツから、大正時代の骨壺を映画撮影用に用立てたいとの相談がありました。

大正時代の骨壺を用意することは困難であったため、時代の背景や地域の特徴を考証し、骨壺のデザインを提案しました。また、その制作委託先として、短納期に対応可能な窯元を複数紹介したところ、笠間市の折笠陶房に発注されることとなりました。

この骨壺(図5)が使用された映画は、令和5年春に全国公開される予定です。

(4) 試作事例

～3Dプリンタ・3Dモデリングマシンによる試作～

コワーキングスペースでは Markforged 社製の3Dプリンター「Mark Two」(図6)やローランド ディー・ジー。(株)製の3Dモデリングマシン「MDX-50」(図7)等の機器を利用いただけます(有料)。

新製品開発の際の部品形状決定のための試作等、多くの企業にご利用いただいています。

<依頼試験料金 (R5.4.1時点)>

・3Dプリンタ (熱溶解積層法)		
設定	1件・1時間	3,630円
樹脂造形	1件・1時間	880円
FPR造形	1件・1時間	1,650円
・3Dモデリングマシン		
設定	1件・1時間	3,520円
造形	1件・1時間	660円

基礎となった事業

令和3年度 次世代技術活用ビジネスイノベーション創出事業
 令和4年度 新ビジネスチャレンジ事業

担当グループ

新ビジネス支援G グループ長 大城 靖彦 TEL:029-293-7495
 主任研究員 久野 亘央
 主任 高岡 諒
 会計年度職員 関谷 正尊